

## 運航乗務員の航空身体検査証明申請における

### 既往症の申告漏れ、ならびに

### 社内の業務要領に定めた指定航空身体検査医(指定医)以外での

### 航空身体検査受検について

スカイネットアジア航空株式会社(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:藤原 民雄)は、運航乗務員における航空身体検査証明の申請において、以下の事実が判明いたしましたので、ご報告申し上げます。

1. 2005年7月26日以降、弊社所属の外国人機長Aにおいて、航空法第三十一条に定める航空身体検査証明を取得する際に(半年毎、計6回)、会社として既往症(扁平上皮癌腫)を指定航空身体検査医(指定医)に申告せず、同証明書を取得していた事例がございました。

また、2007年7月の更新検査時において、機長Aが既往歴について上記指定医に申し出たことにより航空身体検査証明の受検が出来なかったため、社内の業務要領に記載していなかった他の航空身体検査医療機関において航空身体検査を受検させ、当該既往歴を申告せず同証明書を取得していた事例がございました。

さらに2008年4月18日、国土交通省航空局より本件に関する指摘を受けながら、社内での上層部への報告なく、翌19日に機長Aを中国からの空輸便に乗務させていた事例が発生いたしました。(当該乗員は、2008年4月20日から乗務停止としております。)

2. 2006年4月、弊社所属の外国人機長Bについて、初回の航空身体検査で脳波等の異常により不適合となったにもかかわらず、社内の業務要領に記載していなかった他の航空身体検査医療機関において航空身体検査を受検させ(再受検により適合)、結果として航空身体検査証明を取得させておりました。(当該乗員は、2008年5月1日以降、乗務停止中としております。)

弊社といたしましては、急務の責務として、小野 正博常務取締役企画推進本部長を委員長とする調査委員会を設置することを決定、早急な調査と原因究明を実施致しました。

なお、機長Aにつきましては、記載に洩れのあった事項を是正した上で、早急に社内の業務要領に則り、新たに航空身体検査証明の申請を行ないます。航空身体検査証明書を再取得するまでの間は、乗務停止といたします。

また、機長Bにつきましては、早急に社内の業務要領に則り、脳波等の再検査を行い新たに航空身体検査証明の申請を行ないます。航空身体検査証明書を再取得するまでの間は、乗務停止といたします。

#### ※航空法三十一条

(国土交通大臣又は指定航空身体検査医は、申請により、技能証明を有する者で航空機に乗り組んでその運航を行なおうとするものについて、航空身体検査証明を行なう。)

#### ■再発防止策および社内処分

弊社では、事態を重く受け止め、以下の再発防止策(骨子)および社内処分を決定いたしました。

なお、再発防止策(骨子)を柱とする改善策につきましては、その実施状況を含めまして、本年5月23日までに同省航空局に提出する予定でございます。

##### <再発防止策(骨子)>

#### A. 全社的な法令遵守の徹底、及び安全意識の向上と安全管理体制の強化

今回の事例のような「誤った価値観」(規定や規則を軽視、運航確保を優先することにより、結果として安全意識が低下してしまう)を全職場から払拭し、法令遵守の徹底と安全意識の向上を図ります。

さらに、正確且つ迅速な情報の共有と指揮命令系統(意思決定を含む)の見直し、コンプライアンス教育の強化・充実、チェック体制の強化を図ります。

#### B. 運航乗務員の健康管理体制の確立と規定類の整備

運航乗務員の健康管理体制の確立と規定類の整備を図り、二度と同様の事態が起きない体制を構築します。

併せて、事業計画に相応した乗員養成計画を再策定し適正な乗員稼働を確保します。

【別紙】

<社内処分>

本年、5月8日付で、社内規定に基づき、関係者全員に対して厳正な対処を決定いたしました。  
決定した社内処分につきましては、以下の通りです。

- ・社長(藤原 民雄 62歳) : 役員報酬返上 50%、一ヶ月
- ・取締役 運航本部長(木下 良輔 67歳) : 本部長降格(一般職扱い、本年5/2付)  
及び 出勤停止 7日間(無給)
- ・運航企画部長(70歳) : 部長降格(一般職扱い、本年5/2付)  
【05年当時 運航本部副本部長】 及び 出勤停止 7日間(無給)
- ・運航乗員部長(65歳) : 譴責  
及び 出勤停止 4日間(無給)

【参考】 本年5/2付で、顧問 福永勲二が 運航本部長 兼 運航企画部長 に就任  
又、同日付で取締役 木下良輔が 取締役を辞任

皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。  
今後は、全社員一丸となって再発防止と信頼回復に努めてまいります。

以上